

与論町立那間小学校 研究公開

研究主題 子ども一人一人が課題に主体的に取り組み、豊かに表現できるにはどうしたらよいか
～自らの思考過程を振り返る活動の工夫を通して～

仮説1

授業で学んだ内容や自分の考えに変容を促した友達の発言等の振り返りを行うことで、自らの思考過程を見つめ直し、学びを深めることができるのではないか。

児童に身に付けさせたい力

自分の考えを伝えたり、相手の考えを自分の考えと比べて聞いたりしながら、自分の考えを評価し、改善を図り、よりよい解決方法を導き出すことができる力

【評価・改善する力】

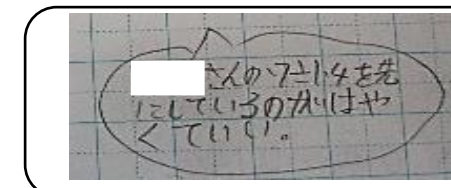
授業づくりの重点

- ① 表す・説明する数学的活動の充実（自力解決時間の確保）
- ② 効果的な学習形態の工夫（ペア・グループでの活動）


【思考表現の変換を意識した交流のさせ方の達成基準】

学年部	交流の視点
低学年	共通点や相違点に着目し、尋ねたり、応答したりするなどして感想をもつ。
中学年	役割分担をしながら、互いの考えの共通点や相違点に着目してペアやグループの考えをまとめる。
高学年	それぞれの立場から考えを伝える等して話し合う。

- ③ 思考の変容過程記入の工夫（は・か・せ・どん）



はやい
かんたん
せいかく
どんなどきも



- ④ 表現様式の変換を行う場面の設定

仮説2

授業で学んだ内容やその定着度を振り返り、自分の学習状況について把握したならば、成果や課題が明確になり、主体的な学びを深めることができるのではないか。

児童に身に付けさせたい力

自分の学習を振り返り、「何が分かったのか」「何が分からないのか」「何に気付いたのか」「次に何をすればよいか」等を捉えて、自律的に学習する力

【自らの学習状況を捉え、それを生かす力】

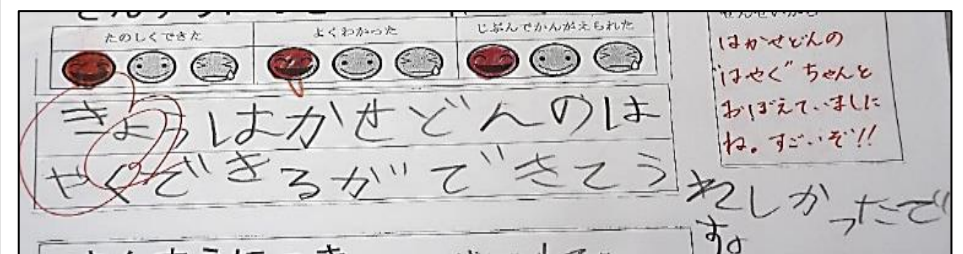
授業づくりの重点

- ① 学習内容を振り返るための工夫（算数日記）

【算数日記の記入のさせ方の観点】

学年部	記入のさせ方
低学年	感想+本時のめあてに沿った振り返り
中学年	本時のめあてに沿った振り返り+他者や自己への評価
高学年	本時のめあてに沿った振り返り+他者や自己への評価+他教科や生活場面への活用

【低学年児童の算数日記】



- ② 定着度を把握するための工夫（適用問題）
- ③ 振り返りの場の設定
- ④ 振り返りに焦点を当てた設営（算数コーナー）

～公開授業及び全体会・分科会の様子～

【全体会】



【公開授業】



【分科会】



【公開研究会に参加された先生方より】

- 子どもたちが主体的にいろいろな方法を用いて課題を解決する姿が印象的だった。自分の言葉で書くことにも抵抗なく表現できていたことは大いに参考になった。
- 子どもたちが「発表したい」「考えたい」「解きたい」と意欲的に取り組んでいてよかった。
- 思考をホワイトボードで表現することで、子どもたち自身の考えが整理され、理解が深まっていくのを感じた。
- 子どもたちが生き生きとして楽しんでいる姿がとても印象的だった。